

主な出展規程 / 申込方法

主な出展規程

1. 出展料金等の請求と支払い、返金等について

事務局が出展申込書の記載事項を確認の後、出展者に出展料金の請求書を送付します。出展者は、請求書記載の期日までに、出展料金を事務局指定の口座へ振込むものとします（お支払いは銀行振込のみで、手形・小切手・直接現金でのお支払いは受け付けておりません）。なお、出展料金を含め本展示会に関する全ての支払い、返金についての振込手数料は出展者が負担するものとします。

2. 出展申込みの受理、成立期日について

出展者が事務局の定める手続きを行い、その出展申込書(申込みシステムの利用、出展申込書の郵送、ファックス、eメールなど)を事務局が受領した時点で申込成立とします。ただし、出展内容が展示会趣旨にそぐわない場合や出展資格を有しないと事務局が判断した場合は出展をお断りする場合があります。

3. 出展申込の取消(キャンセル)

- (1) 出展申込の取消または申込内容の変更は原則として認めませんが、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更(出展小間数の一部キャンセルなど)を行う場合には、その理由を明記した文書を事務局に提出し、承諾を得てください。
- (2) やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更を行う場合には、その時期に応じて下記の出展取消料(角小間料金含む)をお支払い下さい。なお、下表は事務局が出展者からの取消・変更通知書面を受領した日を基準とします。

書面による取消・変更通知を受領した日	出展取消料
2024年11月1日～2024年12月23日	出展料金(税込)の 10%
2024年12月24日～2025年1月7日	出展料金(税込)の 50%
2025年1月8日～2025年1月31日	出展料金(税込)の 75%
2025年2月1日以降	出展料金(税込)の100%

- (3) 出展者が上記相当金額を支払っていないときは、取消通知後、直ちに支払うものとします。出展者が既に支払った金額が上記相当金額を超過している場合は、超過分を事務局より返金します。この場合、振込手数料は出展者の負担とします。
- (4) 事務局は、次に該当する場合、出展者に対し、何らの予告無しに出展を取消することができ、また、出展料金を全額をお支払いいただきます。この場合、事務局は当該場所を適切な方法で使用することができるものとします。
 - ① 2025年1月31日(金)までに、出展料金を完納しない場合
 - ② 事前申告なしに搬入日の2025年4月15日(火)12時までに小間の使用を開始しない場合
 - ③ 出展規程および関連規程に記載の事項に違反し、事務局の催告によっても改善が認められない場合

4. 小間位置の決定

- (1) 小間の位置は、出展物の内容、申込順位、出展実績、会場全般の構成、実演の有無などを考慮して事務局が行い、後日通知します(予定)。出展者は小間の割当について、苦情や出展取消等を申し出ることはできません。
- (2) 主催者は、消防法令上または出展者の展示効果向上のために小間図面を変更し、それに伴い小間を再配置することができます。その際、出展者は小間位置変更に関する損害賠償請求はできないものとします。

5. 小間の転貸等の禁止

出展者は、割り当てられた小間の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展者相互において交換することはできません。

6. 共同出展者の取り扱い

2社以上の会社が共同出展をする場合は、原則として1社が代表して申し込むものとし、出展料金などの各請求をはじめとする事務局からの全ての連絡は、申込者の実務担当者へのみ通知するものとします。なお、共同出展する社名の表記は、出展者名併記の場合のみとします。

7. 出展物および展示装飾・実演に関する規制と撤去・搬出

- (1) 小間内の出展物および装飾物等が、後日事務局より通知される期限内に撤去・搬出されない場合は、出展者の費用負担で、事務局により撤去・搬出できるものとします。

- (2) いかなる方法でも、近隣の小間の妨げとなる小間の造作はできないものとし、近隣小間の出展者から苦情がでた場合、事務局が展示会運営上の立場から判断し、小間装飾などの変更が必要と判断した場合は、当該小間の出展者はその変更へ同意するものとします。この場合に発生する費用は、出展者の負担とします。
- (3) 事務局は展示会開催趣旨・目的などの観点から問題があると思われる出展物の展示や装飾に関して規制または撤去する権限を有するものとします。この場合、事務局は出展者に対して輸送・展示費用などの負担や出展料金などの返金について一切の責任を負わないものとします。
- (4) 出展者は開催期間中、各種規程を遵守しブース運営を行うこととします。また、全期間においてブース運営責任者、またはそれに準ずる者が展示ブース、各種会場にて立ち会わなければならないこととします。原則、ブースを無人で運営することはできません。

8. 出展物の管理と免責

主催者は、出展物の管理・保全について警備員を配置するなど会場全般の管理・保全にあたりますが、出展物への天災、不可抗力、盗難、紛失などあらゆる原因により生じる出展物への損失または損害についてその責任を負わないものとします。出展物、備品の管理は出展者の責任の下、万全を期して行って下さい。

9. 損害賠償

出展者は、出展者自身または出展者指定の業者などの代理人の不注意、その他の理由により、展示会場設備または展示会建造物もしくは人身などに対して与えた一切の損害について責任を負うものとします。出展者は保険へ加入するなど、十分な対策を講じて下さい。

10. 展示会開催概要の変更または開催中止について

主催者は、天災および本項に定めるその他の不可抗力により展示会の開催が著しく困難となった場合、開催概要の大幅な変更、会期・会場を変更、展示規模の縮小、または開催を中止することがあります。主催者は、この決定および実行により被る出展者へ生じた損害や費用の増加、その他不利益な事態に陥るなどに対する一切の責任を負わないものとします。

- (1) 会期変更の取り扱いについて
出展申込みは、変更された会期等についても有効とし、変更などを理由として出展を取消することはできません。
- (2) 出展料金の返金について
主催者が展示会開催を事前または会期中に中止した時は、既納出展料金から下記に定める金額を返金します。その際、銀行振込手数料は出展者の負担とします。また、主催者が会期変更(延期)を行った場合は、既納出展料金の返金は行わないものとします。会期変更を行った際は、その変更した開催日程に応じた出展料金の返金規程を、主催者および事務局が設定するものとします。

中止による既納出展料金の返金割合	
2024年12月31日まで	出展料金(税込)の全額返金
2025年1月1日～2025年1月31日	出展料金(税込)の65%返金
2025年2月1日～2025年2月28日	出展料金(税込)の50%返金
2025年3月1日～2025年3月31日	出展料金(税込)の35%返金
2025年4月1日～2025年4月12日	出展料金(税込)の25%返金
2025年4月13日以降	出展料金の返金はいりません。

- (3) 不可抗力について
戦争、暴動、反乱、内乱、テロ、火災、爆発、洪水、盗難、害意による損害、ストライキ、立入制限、天候、第三者による差止行為、国防、公衆衛生に関わる緊急事態、国または地方公共団体の行為または規制など、主催者のコントロールの及ばないあらゆる原因をいいます。

11. 日本国内への入国手続き

出展者が、本展示会への出展のため日本国内への入国手続きを必要とする場合、出展者は自己の責任において日本国内への入国手続きを行うものとし、入国審査に関わる全ての手続きならびに経費に対しては、主催者は一切の責任を負わないものとします。また、何らかの理由によりわが国に入国できないために出展申込を取り消す場合には、出展者は主催者に対し、「3. 出展申込の取消(キャンセル)」に定める規程によりキャンセル料を支払うものとします。

12. 規程の遵守

出展者は本出展規程をはじめとする主催者が定める諸規程を遵守することに同意のうえ出展申込みをするものとし、この点において将来いかなる時点においても一切の異議を申し立てないこととします。出展者は主催者が定める全ての規程を本展および出展者の利益保護のためのものと解釈し、その実行に協力するものとします。

申込方法

日本AM協会 正会員・賛助会員

下記URLより企業IDを取得し、発行されたIDで出展者専用サイトへログインの上展示会を選択し、申込へと進んでください。



一般社団法人日本AM協会

➔ https://www.intermold.jp/new_exhibitor/?group_app=JSAM

会員以外

企業IDをすでに持っている企業→出展者専用サイトからお申込みください。
新規出展企業及び企業IDのない企業→出展者専用サイトより新規企業登録し、発行されたIDでログインの上申し込みへ進んでください。



出展者専用サイト

➔ <https://www.intermold.jp/mypage/login/>

申込締切日 **2024年12月23日(月)** ※ただし、満小間になり次第締切となります。

お問い合わせ

インターモールド振興会

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-1-7 (株)テレビ大阪エクスプロイン
TEL : 06-6944-9911 E-mail : infoim2025@tvoe.co.jp
適格事業者登録番号 < T6-1200-0110-4848 >

AM EXPO 東京

ADDITIVE MANUFACTURING EXPO TOKYO

2025年 **4月16日** 水 > **18日** 金 **出展のご案内**

10:00 > 17:00

東京ビッグサイト

〒135-0063
東京都江東区有明3-11-1

主催 一般社団法人 日本AM協会
Japanese Society of Additive Manufacturing

共催 & 運営 インターモールド振興会 TEL:06-6944-9911



https://www.intermold.jp/am_expo/

AMの活用促進と、
ものづくり分野で
ビジネスマツチングを

同時開催

INTERMOLD 2025 金型展2025

金属プレス加工技術展 2025

■主催 / 一般社団法人日本金属プレス工業協会

■主催 / 一般社団法人日本金型工業会

<https://www.intermold.jp/>



AMの活用促進と、ものづくり分野で ビジネスマッチングを。

3D関連技術を活用したものづくりの普及、AM(アディティブマニュファクチャリング)の活用を促進し、ものづくり分野でこれらの技術とのビジネスマッチングを後押しする専門展を開催します。
AM技術の活用により、金型や部品の長寿命化、高精度化など付加価値の高い部品製造が可能となる、金属・樹脂3DプリンティングやAMに挑戦する企業と技術の進化について発信します。
2024年6月に自動車・航空機部品製造集積地、名古屋での初開催を成功させ、次は経済の中心地東京で開催します。
AM技術の自動車産業への浸透の礎となるべく、デジタルマニュファクチャリング、造形のための設計、長寿命化、軽量化、素材の多様化など技術革新が続くAM技術でのものづくり提案をぜひAM EXPOで披露してください。



主催(一社)日本AM協会 あいさつ

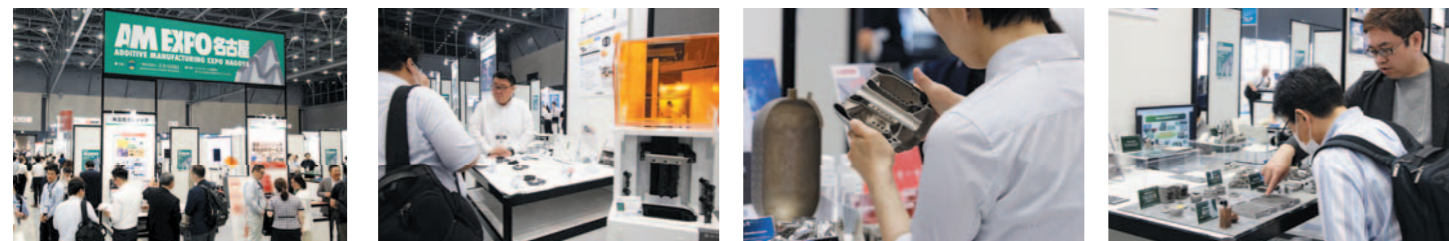
AM技術を活用したモノづくりは、AIを含む世界的なデジタル化の潮流において、近い将来に到達するシンギュラリティー(技術的特異点)に向かい、世界的にAM活用が急激に増えています。

モノづくりにおいて高度な技術を持ち且つ慎重な日本国内企業においても、大手・中小の企業規模に関係なく、AMを活用したゲームチェンジャーへの取組みが始まっています。過去の試作コピー出力AM活用では、AM装置単体の情報収集で十分でしたが、AM技術を生かしたモノづくりへの活用には、様々な技術(設計デザイン・材料・AM運用・後加工・品証等)と連携した、新しいモノづくりプロセスの情報収集が必要です。

日本AM協会は、国内AM関連企業と経済産業省様を始め関連研究機関を含む産学官連携のもとで、「AMによる新たなモノづくりの変革」の創出支援を行っています。

当協会会員や連携機関、AMに係る企業の皆様にAM EXPO東京へぜひご出展いただき、ものづくり分野でのビジネス拡大していただきたいです。

一般社団法人 日本AM協会
Japanese Society of Additive Manufacturing



※2024年名古屋で開催した「AM EXPO名古屋」の様子です

開催概要

主催：一般社団法人日本AM協会
共催：インターモールド振興会
後援：経済産業省(申請予定)
会場：東京ビッグサイト
同時開催：インターモールド・金型展・金属プレス加工技術展

出展対象

- 積層造形技術全般
- 技術(3Dプリンタ、3Dスキャナー、ラビッドプロトタイプング機器、ラビッドマニュファクチャリング機器)
- 3Dデータソリューション
- セラミック材料
- 部品メーカー
- 造形機器
- 造形受託サービス
- 金属材料
- 受託加工メーカー
- 装置
- 樹脂材料
- 複合・機能性材料

来場対象

- 自動車・自動車部品関連
- 家電・通信機器関連
- 玩具
- 公社・官公庁
- 半導体・電子機器関連
- 食品・医療・バイオ関連
- 航空・宇宙関連
- 建設・建材
- 文具
- 研究・教育

出展料金 ※日本AM協会連携機関・団体の会員企業は、Bタイプ・Cタイプの会員価格が適用されます。

	Aタイプ： 日本AM協会ブース	Bタイプ： オリジナルブース(スペースのみ)	Cタイプ： 9㎡パッケージタイプ
正会員 / 賛助会員	297,000円(税込) 日本AM協会エリアでの出展として、1社1台の展示台と共有スペース(商談・ストックなど)での出展 展示スペース： 990mm×990mm	一律660,000円(税込) /18㎡~36㎡ 18平米~36平米までで出展者の必要なスペースのみを提供。装飾、備品、電気設備などはついていません。各社ご自身のデザインでの出展が可能です。	517,000円(税込) ユニット・システムブースによる基本装備に電気設備と備品が装備されます。 Cタイプ設備内容(1小間あたり) <ul style="list-style-type: none"> ●後壁(バック)、側壁(間仕切り)、バラベットのカーベット ●社名文字(青色/角ゴシック体/15文字以内) ●受付カウンター(1台) ●スポットライト(2灯) ●コンセント(300W/1個) ●上記電気設備に関する幹線工事費用 ※Cタイプに含まれる1kWまでの電気使用料を含んでいます。 ※社名板、受付カウンター、パイプイスは小間数にかかわらず1台(脚)のみ装備されます。 ※角小間の場合は通路に面する側壁は設置されません。
会員以外 ※ブースの内容は正会員/賛助会員と同様です。	選択不可	一律825,000円(税込) /18㎡~36㎡	572,000円(税込)/9㎡

その他の費用

Bタイプ選択者 追加スペース：110,000円(税込)/4平米

プレゼンテーション 1枠30分：55,000円(税込)
 ※正会員特典：プレゼンテーション1枠30分無料提供。賛助会員、会員外は有料。
 ※複数セッションを希望の場合は調整いたします。

プレゼンテーションについて

AM EXPO内にオープンスペースのセミナーエリアを設けます。正会員企業には、1社30分無料枠を提供しますので、会期中1回はセミナーが開講できます。開講枠に空きがあれば複数セッションの開講も可能。賛助会員、会員外は有料で申し込み可。



前回開催実績

開催概要

名称	AM EXPO名古屋	併催展	INTERMOLD/金型展/金属プレス加工技術展名古屋
会期	2024年6月26日(水)~28日(金)	出展規模	27社・団体、42小間(4展合同 391社・団体、544小間)
会場	ポートメッセなごや 第1展示館	来場者数	2,832人(4展合同 38,998人)

会期中講演紹介

『業界大手企業のAM担当者によるAM取組紹介&パネルディスカッション』

挨拶：経済産業省 製造産業局 素形材産業室 室長 星野 昌志 氏
 講演：(株)デンソー 先進プロセス研究部 担当次長 寺 亮之介 氏
 いすゞ自動車(株) 藤沢工場 要素技術部 鑄造技術グループ シニアエキスパート 横山 賢介 氏
 全体進行(モデレーター)：(一社)日本AM協会 澤越 俊幸 氏

『日本発・初 AM 新技術発表&パネルディスカッション』

挨拶：経済産業省 中部経済産業局 地域経済部 イノベーション推進課 課長 前納 一友 氏
 講演：慶應義塾大学 理工学部 システムデザイン工学科 准教授 小池 綾 氏
 (株)FUJII ロボットソリューション事業本部 Trinity プロジェクト チームリーダー 瀧川 慎二 氏
 全体進行(モデレーター)：(一社)日本AM協会 澤越 俊幸 氏
 ほか特別講演7セッション、出展者によるプレゼンテーション12セッション